

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

ホクト株式会社 広島きのこセンター

(2) 事業所の所在地

広島県三原市大和町下徳良 6 7 9 - 2 7

(3) 業種

野菜作農業（きのこ類の栽培を含む）

2 計画の期間

本計画の期間は、平成22（2010）年度を基準年度とし、平成23（2011）年度から平成27（2015）年度までの5年間とする。

※ 省エネ法第15条関係中長期計画書の計画期間と同じ。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況
 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成22年度	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
エネルギー 起源CO ₂	12,874.5	12,230.78 5	12,950.2 -0.58				
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	23年度は22年度に比べて生産量が増え、エネルギー使用量も増えました。今年度より冷凍機を節電効果の高い新タイプに順次変更しています。来年度からはエネルギー使用量も減少すると思われます。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産量 kg

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成22年度	平成 年度	平成23年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費 原単位(原油換 算kl)	5630		5664.2 -0.6				
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	A重油の使用量は現状維持	<ul style="list-style-type: none"> ・ボイラーの適正管理 ・廃熱の有効利用 ・不使用時の電源OFF徹底
2	電気使用量の削減	電気の使用量を5%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房温度の適正管理 ・機器不使用時の電源OFF徹底 ・休憩時間の消灯の徹底 ・用水使用量の節約 ・新型冷凍機への順次交換
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
	廃棄物排出量の削減	・コピー用紙使用量を現状維持	<ul style="list-style-type: none"> ・両面コピー，裏面利用等 ・分別収集及び資源化の徹底
	リサイクル率の向上	・現状維持	<ul style="list-style-type: none"> ・純水器排水一部を資材洗浄に再利用
	その他	・現状維持	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員送迎バスの運行

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。